

アンサンブルの楽しみ

スコッチ氏とともに



アダルトベルト・スコッチ | チェロ *Adalbert SKOCIC*

マンハイムで、伝統あるオーストリアの音楽一家に生まれる。6歳より父にピアノの指導を受け、9歳よりチェロを学ぶ。ウィーン国立音楽大学を首席で卒業。1961年ジュネーヴ国際コンクールで受賞。64年より85年までウィーン国立歌劇場管弦楽団、ウィーンフィルハーモニー管弦楽団奏者を務める。その間、70年より故G.ヘッツェル率いるウィーンフィル室内合奏団のメンバーとして多くのコンサートに出演、またドイツグラモフォンより30枚以上のCDが発売されている(ウィーン・モーツァルト協会賞受賞)。その後はソロ、室内楽、オーケストラ共演等幅広い活動を行っている。ザルツブルク音楽祭、ウィーン音楽週間をはじめ多くの音楽祭にも招聘され、ピアニストのJ.デームス、E.レオンスカヤ、指揮者のJ.レヴァイン等とも共演。ウィーンコンセルヴァトリウム教授。度々の来日でも、演奏会の他各地でマスタークラスも行い、指導者としても評価が高い。ウィーンフィル奏者との室内楽やウィーン・クラリネット・トリオのメンバーとしても日本でおなじみ。

本多 昌子 | ピアノ *Masako Honda*

第29回全日本学生コンクール小学校の部全国第一位。PTNAコンペティションE級金賞。東京芸術大学を経て、芸大入学 東京芸術大学大学院修了。在学中第52回日本音楽コンクール入選、日本室内楽コンクール入選、学内にて「安宅賞」受賞。1987年DAAD(ドイツ学術交流会)の給費留学生として旧西ドイツ ケルン音楽大学に留学、当地にてリサイタルを催し、紙上にて高く評価される。同大学を「最優秀」首席の成績で卒業。杉山千賀子 故中島和彦 故田村宏 ティニー・ヴィルツの各氏に師事。NHK「若い芽のコンサート」にてギュンター・ヴィッヒ氏指揮NHK交響楽団と共演、芸大定期新卒業生紹介演奏会にて芸大オーケストラと共演、1994年CD「現代日本のヴァイオリン音楽・抄」(vn.天満敦子)でピアノ共演者として文化庁芸術作品賞を受賞。1995年、国際交流基金より音楽文化使節として天満敦子氏とともにミャンマーで演奏会を催す、これまでに昭和音楽大学、芸大附属高校非常勤講師を勤め、後進の指導にもあたっている。

山中 直子 | ヴァイオリン *Naoko Yamanaka*

5歳よりピアノ、7歳よりヴァイオリンを始める。桐朋学園子供のための音楽教室、東京芸術大学付属音楽高校、東京芸術大学を経て、同大学院修士課程を修了。第31回全日本学生音楽コンクール、中学生の部第2位。在学中、芸大室内楽定期演奏会出演、ローザンヌ音楽アカデミーにてP.アモイヤル氏のマスタークラスを受講。カールフレッシュアカデミーにてW.ウィウコムスカ氏に師事、ファイナルコンサートに出演。1988、1993年にソロリサイタルを開催。室内楽を中心に活動を行っている。2005年より毎年学校のコンサートに出演、後進の指導の傍ら、地域の音楽活動にも力を注ぐ。これまでに鈴木共子、山岡耕作、矢嶋佳子、田中千香士、堀正文、浦川宜也の各氏に師事。



東京メトロ日比谷線「広尾駅」1番出口より徒歩6分